

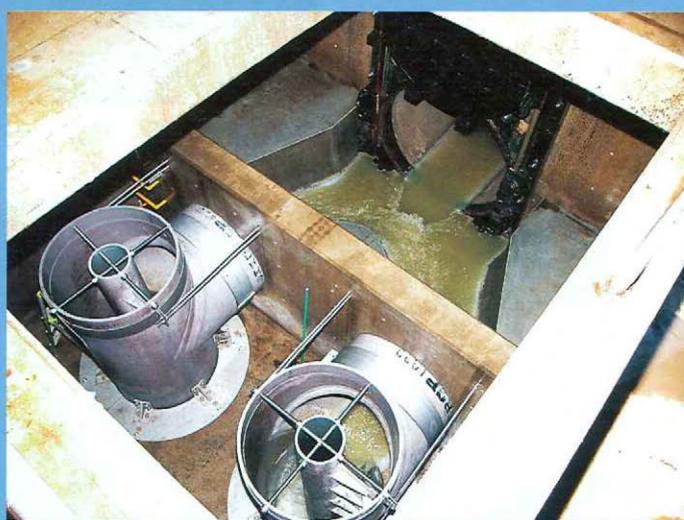
水処理から汚泥処理，管渠・シールド技術まで

設立から15年で， 延べ436件の研究成果



下水道機構がこの15年で研究開発し，世に送り出してきた下水道の新技术は，延べ436件にもものぼります。この中には，下水道の枠を飛び越えて，水環境にかかわる広範な分野で活躍する技術も出てきています。そこで，写真グラビア『キャッチアップ』の第1弾は，これら多くの研究テーマの中から，特に反響の大きかった9技術を取りあげ，ご紹介いたします。

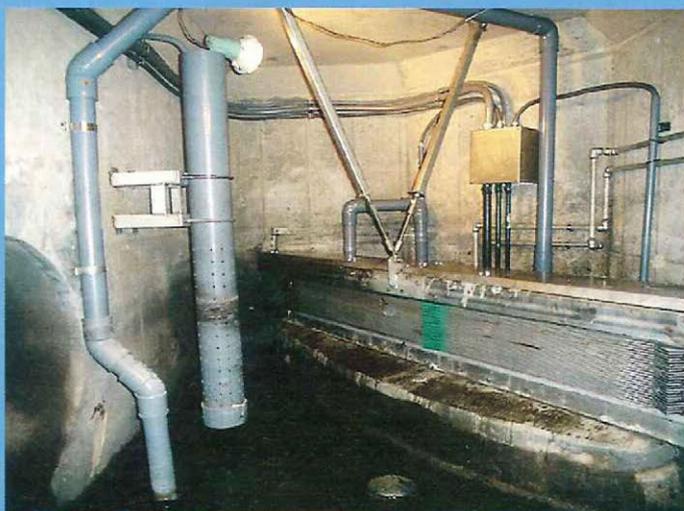
誌面の関係上，今回はこれだけの紹介にとどめますが，下水道機構の注目に値する研究成果はまだまだまだたくさんあります。興味のある方は，ホームページをご覧ください。どうか，江戸川橋にある下水道機構のオフィスをぜひ訪ねてみてください。



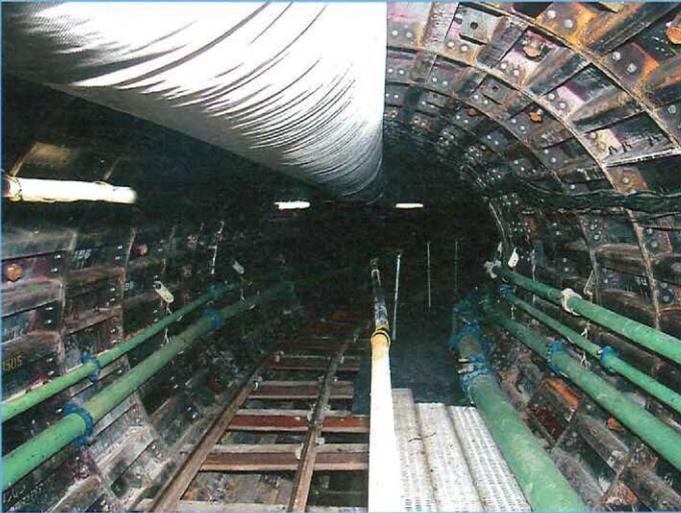
らせん案内路付きドロップシャフト



シールド発進立坑用地の省面積化システム



合流式下水道越流水対策ろ過スクリーン



充填式シールド急曲線工法



移動式汚泥脱水乾燥設備



プレキャスト式雨水地下貯留施設



圧入式スクリーブレス脱水機



マンホールポンプ技術



メンブレンパネル散気装置